

争状態ノ成立ヲ通知スヘキコトヲ規定シタ
ルモノニシテ從來戦闘開始ニ先チ對手國ニ
之カ通告ヲナスノ必要アリヤ否ヤニ付テハ
何等ノ國際條規ヲ存セス本條約ニ限リ之ヲ
一定セムトスルモノニシテ各國之ヲ認ムル
以上ハ我國ニ於テ之ニ加盟スルモ支障ナカ
ルヘシト認ム

(四)陸戦ノ法規慣例ニ關スル條約ハ從來ノ戦
争ニ關スル法規慣例ヲ一層明確ニシ戦争ノ
慘害ヲ減殺セムコトヲ目的トシ其ノ規則ハ

第一回萬國平和會議ニ於テ締結セラレタル
モノト同シク交戦者ノ資格、俘虜傷者病者ノ
取扱、害敵手段、攻圍及砲撃ノ制限、間諜軍使ノ
取扱、降伏休戦ノ約定及敵國領土内ニ於ケル
軍ノ權能等ヲ規定シ唯之ニ二三ノ修正ヲ加
ヘタルモノニ過キス但我國ハ獨逸露西亞等
ト同シク附屬規則第四十四條ノ占領地ノ人
民ヲ強制シテ敵ノ情報ヲ供與セシムルヲ禁
スルノ條項ヲ留保シタルモノニシテ何等支
障ナキモノト認ム

(五)陸戦ノ場合ニ於ケル中立國及中立人ノ權利義務ニ關スル條約ハ陸戦ノ場合ニ於ケル中立國ノ權利義務ヲ一層明確ナラシメ中立領土ニ避退シタル交戦者ノ地位ヲ定メ且中立人ノ資格ヲ定ムルヲ目的トシ今回新ニ約定スルモノニシテ中立國ノ權利義務中立國內ノ留置交戦者及救護傷者並中立人ニ關スル事項及鑛道材料ノ徵發留置等ニ關スル事項ヲ規定シ英國ハ其ノ國民籍ノ關係ヨリ又亞爾然丁國ハ其ノ鑛道ノ關係ヨリ一二留保

セル點アルモ他ノ諸國ハ概不賛同セル所ニシテ支障ナキモノト認ム

(六)開戦ノ際ニ於ケル敵ノ商船取扱ニ關スル條約ハ開戦ニ際ニ國際商業ノ安全ヲ保障シ且開戦前ニ開始シタル善意ノ取引ヲ保護スルヲ目的トスルモノニシテ開戦ニ當リ港内ニ在ル敵國商船ハ自由ニ出港ニ得ヘキコト不可抗力ニ因リ出港ニ能ハサルトキト雖之ヲ沒收セサルコト開戦ヲ知ラサル敵國商船ハ之ヲ沒收スヘカラサルコト等ヲ規定セム